

## 東区地域課

## 令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
じゅんさい池みらい プロジェクト (R2新規) 【1,500千円】	地域課 【第1部会】	<p>【事業目的】 貴重な緑地環境を有し、観光資源でもある砂丘湖のじゅんさい池を未来につなぐため、じゅんさい池公園の魅力を広く区民に周知するとともに、自然環境を活かした憩いの空間づくりに努める。 また、地域住民や専門家の意見を踏まえ、じゅんさい池の環境保全や活用方法および地域との役割分担を検討する。</p> <p>【事業内容】 1)環境保全事業 2)魅力のPR 3)方向性の検討</p> <p>※環境保全事業は、区民生活課の所管</p>		<p>1)環境保全事業 ※区民生活課の所管</p> <p>2)魅力のPR ・区だより掲載(6/21号・10/4号) ・ホームページ掲載(9/25) ・PR冊子の作成(令和2年度末予定)</p> <p>3)方向性の検討 ・アドバイザー及び検討会議委員への就任依頼 ・第1回検討会議(7/29) ・第2回検討会議(11/18予定)</p>	アドバイザー及び検討会議委員への就任	<p>【評価】 自治協議会提案事業から引き継ぎ、令和2年度より特色ある区づくり事業として実施。東区の宝の一つであるじゅんさい池の環境保全や活用方法等について地域住民等と検討することや、協働で環境保全事業を実施することは、地域の誇りづくりや活性化に有効であると考えます。</p> <p>【来年度の方針】 継続 じゅんさい池公園の魅力のPRに努めるとともに、じゅんさい池の環境保全や活用方法等の検討を継続して行い、今後の方向性等を区民や関係者と共有するために、「(仮称)じゅんさい池みらいプラン」として取りまとめる。</p> <p>概算事業費：1,500千円</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>東区まんなか文化プロジェクト (H24～継続)</p> <p>【R2予算額 3,000千円】</p>	<p>地域課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区市民劇団による演劇公演コンサート、作品展示を通して、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信し、にぎわいの創出を図る。 また、区内中学校文化部の活動体験を通して、世代間の交流を図ることで地域の活性化を促進していく。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①東区市民劇団演劇公演事業 東区の市民劇団である「座・未来」による演劇公演を東区プラザで行う。</p> <p>②東区文化活動サポート事業 区内のほか新潟市を中心に活動している個人・団体によるコンサートや作品展示などの文化活動を支援する。 また、区役所南口のエントランスホールや東区プラザを活用した「にぎわい」の創出に取り組む</p> <p>③中学生とのふれあい体験事業 寺山公園で開催される「こい来いフェスタ」に合わせて、文化部の活動体験ができるテントブースを設け、中学生と交流する。</p>	<p>1. 東区市民劇団演劇公演事業 ・公演「アカミチ商店街奮闘記」 ・11月16日(土)～17日(日) (3回公演) ・会場:東区プラザホール ・来場者数:587人</p> <p>2. 新潟県立大学連携事業</p> <p>①手作りオーナメントのクリスマスツリー作成・展示 ・11月18日(月)～12月26日(木)</p> <p>②東区まんなかクリスマスコンサート ・12月14日(土) ・会場:東区プラザホール ・来場者数:134人</p> <p>③ワークショップ ・新聞紙と布で作るカラフルリース ・参加者数:27人</p> <p>④書道サークル作品展示 ・1月6日(金)～31日(金) ・南口エントランスホール</p> <p>3. 東区文化活動サポート事業</p> <p>①東区ギャラリー(作品展示) ・4月～3月 個人8、団体6</p> <p>②バレンタインふれあいコンサート ・2月11日(月・祝) ・東区プラザホール ・来場者数:257人</p>	<p>①東区市民劇団演劇公演事業 ・公演「みなとトンネルを抜けると・・・」 ・開催日:12月5日(土)～6(日) (3回公演) 会場:東区プラザホール</p> <p>②東区文化活動サポート事業</p> <p>(1)東区ギャラリー ・1年間を通して一か月単位で絵画サークルや個人の作品を展示中。</p> <p>(2)バレンタインコンサート 開催日:2月14日(日)(予定) 会場:東区プラザホール</p> <p>③中学生とのふれあい体験事業 「こい来いフェスタ」が中止となったため、寺山公園の秋まつりで実施できるか検討したが、新型コロナウイルス感染症の懸念から中学校が参加できなくなったため今年度は中止とした</p>	<p>&lt;実績&gt;</p> <p>・区のまんなかである区役所や東区プラザを活用した「にぎわいづくり」や「文化鑑賞事業」の実施</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 演劇公演のオーディションやギャラリーに作品を展示することで区民が文化活動に参加し、鑑賞する機会を提供できる。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 市民劇団に演劇公演を委託したり、区内で活動する個人・団体の作品を「東区ギャラリー」に順次展示することで、文化活動を支援することができるとともに多くの方々から文化鑑賞をしてもらうことができる。</p> <p>③協働の視点 日頃のサークル活動の成果を発表することができる。</p> <p>④今後の事業展望 区民の文化鑑賞と活動団体の発表の機会を定期的に提供することで、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信するとともに、にぎわいの創出と地域の活性化を引き続き図っていく。</p> <p>【来年度方針】 継続(歴史浪漫プロジェクトの一部を統合) 来年度は東区プラザ開館10周年の節目の年であるため、市民劇団による記念公演やコンサートを行い、区役所庁舎から文化を発信していく。 また、民間のノウハウを最大限活用し、東区の歴史の普及啓発を行っていく。</p> <p>・東区市民劇団演劇公演事業 【東区プラザ開館10周年記念公演】</p> <p>・東区文化サポート事業 (東区ギャラリー、バレンタインコンサート)</p> <p>・中学生とのふれあい体験事業</p> <p>・歴史普及啓発事業(旧東区歴史浪漫プロジェクト)</p> <p>概算事業費:5,000千円</p>

東区地域課

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>東区歴史浪漫プロジェクト (H24～) 【2,000千円】</p>	<p>地域課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 東区にあったとされる説が有力な「淳足柵」と、平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組む。</p> <p>【事業内容】 1)普及啓発事業 2)探索調査事業 3)関連活性化事業</p>	<p>1)普及啓発事業 ①東区歴史浪漫まち歩きを開催 ・東区歴史浪漫まち歩き(11/2・11/9)35名参加 ・東区の歴史をめぐる「大人の社会科まち歩き」～石山編～(9/28)18名参加 ②東区歴史浪漫シンポジウムの開催(1/25)71名参加 ③児童生徒向けリーフレットの活用 ④児童生徒向けパネル資料展 ⑤出前講座(授業化への支援) ⑥パネル資料展の開催(3回開催) ⑦区民ふれあい祭への出展(7/15) ⑧関連書籍の展示及び貸出 ⑨区内小学校での演劇公演(7/6)84名参加</p> <p>2)探索調査事業 ①探索調査の実施(8/22)大山台公園</p> <p>3)関連活性化事業 ①スタンプラリーの実施(10/1～1/31)60店舗参加、410名達成 ②ぬたりんグッズの販売 ③着ぐるみ、イラストの管理と活用</p>	<p>1)普及啓発事業 ①東区歴史浪漫まち歩きを開催 ・東区歴史浪漫まち歩き(11/4・11/7予定) ・東区の歴史をめぐる撮り歩き～木戸編～(10/9)14名参加 ②東区歴史浪漫講座の開催(9/5、81名参加・10/3、40名参加・11/8予定) ③児童生徒向けリーフレットの活用 ④児童生徒向けパネル資料展の開催 ⑤出前講座(授業化への支援)の実施 ⑥パネル資料展の開催 ⑦関連書籍の展示及び貸出 ⑧区内小学校へ演劇DVDの配布</p> <p>2)探索調査事業 ※新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため中止</p> <p>3)関連活性化事業 ①商店街の活性化等に関する取り組み ・テイクアウトやっています！応援プロジェクトの実施(4/24～) ・テイクアウトスタンプラリーの実施(10/1～) ②ぬたりんグッズの販売 ③着ぐるみ、イラストの管理と活用</p>	<p>東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会への参画(学識経験者、商店街関係者等)</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 歴史の普及啓発や探索調査事業に加え、関連活性化事業に取り組む、地域の誇りづくり等に寄与している。 ②事業の効率性と費用対効果 事業内容を工夫し、見直すことにより経費削減を図ることができた。 ③協働の視点 学識経験者や商店街関係者等で組織する実行委員会を組織した。 ④今後の事業展望 より区民ニーズに対応した事業展開とするため、実施方法を見直す。</p> <p>【来年度方針】 平成24年度から26年度は「淳足柵探索プロジェクト」として実施。平成27年度に「東区歴史浪漫プロジェクト」に名称を変更し、事業を拡充し取り組んできた。事業開始から10年目を迎えるにあたり、実施方法について見直す。 「淳足柵」や「牡丹山諏訪神社古墳」は、東区の貴重な歴史資産であることから、今後はこれらをさらに区民に周知するため、普及啓発事業に注力することとしたい。区民が東区への愛着や誇りを持つことにより、地域の活性化につなげたい。 実施方法については、これまでの実績を踏まえ、より区民のニーズに対応した事業展開となるよう、民間のノウハウや活力を最大限に活用するため、実行委員会形式から民間委託とする。全事業一括での業務委託とし、委託業者はプロポーザル方式により選定する。 探索調査事業については、8年間のボーリング調査により一定の役割は果たしたものと考え、今年度をもって休止とする。 来年度は「東区まんなか文化プロジェクト」と事業統合し、「(仮)東区プラザ開館10周年記念 東区歴史文化プロジェクト」の一環として、普及啓発事業に取り組む。</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>東区工場夜景 バスツアー (R2～新規&lt;再編 &gt;) 【R2予算額 1,500千 円】</p>	<p>地域課 【第3部会】</p>	<p>【事業目的】 東区の個性である「産業の まち」をはじめとした東区の魅 力を区内外に広く発信し、区 民としての誇りの再発見と地 域の活性化を促進する。</p> <p>【事業内容】 ①工場夜景バスツアー ②スペシャルサイトでの情報 発信 ③産業・観光フォトコンテスト の巡回展</p>	<p>①工場夜景バスツアー (定員40名) ・7月27日(土)136人(3.4倍) ・8月 5日(月)373人(9.4倍) ・9月 5日(木)190人(4.8倍) ・10月 5日(土)227人(5.7倍)</p> <p>○見学先 ・新潟火力発電所 ・新潟県消防防災航空隊 ・航空自衛隊新潟分屯基地 ・東消防署 ・(株)博進堂 ・北越コーポレーション(株)</p> <p>②スペシャルサイトでの情報 発信 ・東区市民劇団 座・未来 ・(株)加藤研削工業</p> <p>③産業・観光フォトコンテスト の実施 ・応募総数 64名 176点 ・入賞 30点</p> <p>④ものづくりワークショップ ・5月12日(日)寺山公園 大工さんとミニハウス作り 親子15組参加 ・12月14日(土)東区プラザ 区内企業によるワークショッ プを開催 ○参加企業 ・羽賀佛壇店 ・(有)畑山建築</p>	<p>①工場夜景バスツアー (定員:20名or40名) ・7月31日(金)⇒中止 ・8月 8日(土)⇒中止 ・8月31日(金)20名(3.6倍) ・9月 5日(土)20名(6.0倍) ・11月20日(金)40名募集 ・11月27日(金)40名募集</p> <p>○見学先 ・新潟火力発電所 ⇒中止 ・航空自衛隊新潟分屯基地 ⇒中止 ・新潟県消防防災航空隊 ・東消防署 ⇒中止 ・(株)博進堂 ・北陸重機工業(株)</p> <p>②スペシャルサイトでの情報 発信 (掲載予定企業) ・羽賀佛壇店 ・片山商事(株)</p> <p>③産業・観光フォトコンテスト の巡回展 ・4月 南口エントランス ・5月 新潟ふるさと村 ⇒中 止 ・8月 ほんポート</p>	<p>&lt;実績&gt; 工場夜景バスツアー (定員40人) ○令和元年度 4回実施 926人応募(5.8倍) ○平成30年度 3回実施 665人応募(5.5倍) ○平成29年度 2回実施 692人応募(9.2倍) ○平成28年度 4回実施 2,279人応募(14.2倍)</p>	<p>【評価】 東区の工場夜景を核とした事業を展開することにより、観 光資源の少ない東区の新たな観光資源として認知度が向上 し、区民の誇りづくりや地域の活性化に寄与している。</p> <p>【来年度方針】 継続 工場夜景バスツアーは新型コロナウイルス感染拡大防止 対策を徹底したうえで実施することとし、「新潟県消防防災航 空隊」や「航空自衛隊新潟分屯基地」「新潟火力発電所」と いった公共的施設を見学できるという特徴を活かした内容と する。 また、東区公式インスタグラムを活用したフォトコンテストを 実施するほか、「産業のまち」としての東区をいつでも誰でも 楽しめるように、継続的な情報発信に取り組んでいく。</p> <p>概算事業費:2,000千円</p>

東区区民生活課

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>じゅんさい池みらいプロジェクト(R2) 【R2予算額 2,300千円】</p>	<p>区民生活課 【第一部会】</p>	<p>【事業目的】 じゅんさい池の自然環境を守り、憩いの空間づくりを進めるため、地元コミ協が実施してきた葦・園芸スイレンの刈取り作業を引き続き行い、地域住民と協働で自然環境保全活動を行う。</p> <p>【事業内容】 ・葦・園芸スイレンの刈取り作業。 ・ミシシippアカミミガメの除去。</p>	<p>（R1年度実施実績はR2年度実施実績及び途中経過と重複するため記載なし）</p>	<p>・東池周囲の雑木剪定や葦刈り等を9月10日と11日に実施。9月13日には、地域住民と協働で、重点対策外来種である園芸スイレンの除去作業を実施。残りの園芸スイレンについては、委託による除去作業を検討中。 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地元コミ協の参加者は、例年より小規模で実施した。</p> <p>・緊急対策外来種であるミシシippアカミミガメの除去は、東池で9月23日と24日に実施。</p>	<p>園芸スイレン等除去作業 R2年度東池 参加者45人</p>	<p>【評価】 「区自治協議会提案事業」として実施してきた葦・園芸スイレン刈取り作業を引き継ぎ、令和2年度より「区づくり事業」として実施。地域住民と協働で自然環境保全活動を行うことで、池の再生や地域との一体感醸成が図られると考える。</p> <p>【来年度の方針】 R3は、引き続き、これまでの地域の活動を継承する方向。専門家の意見も必要に応じて聞きながら、地元や関係課と協議のうえ作業内容を決める。</p> <p>必要予算額:2,000千円</p>

東区区民生活課

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>美しい東区環境づくり 事業 (H31～見直し) 【R2予算額 1,100千 円】</p>	<p>区民生活課 【第三部会】</p>	<p>【事業目的】 区ビジョンまちづくり計画に掲げた「ごみのない美しいまちづくり」を推進するため、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みにより「クリーン東区」のイメージ定着を図る。</p> <p>【事業内容】 ○東区クリーン大作戦 ・コミュニティ協議会単位で区民総出による一斉清掃を実施する。 ○ボランティア清掃の支援 ・自治会、町内会、その他の団体が通年実施する地域清掃活動について支援を行う。</p>	<p>○東区クリーン大作戦 ・東区内の12コミュニティ協議会が4月21日～10月6日に実施。 一斉清掃には延べ6,754人が参加。 ・ごみの回収量 燃やすごみ21.5トン 燃やさないごみ0.3トン 粗大ごみ8点</p> <p>○ボランティア清掃の支援 ・団体数 365団体 ・参加者数 30,769人</p>	<p>・今年度の東区クリーン大作戦は、新型コロナウイルス感染症拡大防止も踏まえて、12地域コミュニティ協議会で実施。</p> <p>・ボランティア清掃は8月末現在で238団体の計画を受付。</p>	<p>東区クリーン大作戦実績</p> <p>H19年度 参加者 1,040人 H20年度 参加者 2,789人 H21年度 参加者 4,455人 H22年度 参加者 3,791人 H23年度 参加者 4,459人 H24年度 参加者 4,973人 H25年度 参加者 5,953人 H26年度 参加者 6,502人 H27年度 参加者 6,735人 H28年度 参加者 6,830人 H29年度 参加者 6,418人 H30年度 参加者 5,686人 R1年度 参加者 6,754人</p>	<p>○東区クリーン大作戦は各コミュニティ協議会が中心となって、地域の一斉清掃を行う取り組みが定着し、まちの美化とともに環境保全意識の向上が図られている。また、ボランティア清掃の取組促進と併せて、「クリーン東区」のイメージ定着を図る。</p> <p>必要予算額: 1,100千円</p>

東区健康福祉課

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>みんなで見守ろう！認知症おれんじネット (R2～新規) 【R2予算額 1,000千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、地域住民の認知症に対する理解を深め、認知症を地域で見守るネットワークづくりを推進する。</p> <p>【事業内容】 ①認知症講演会や講座、研修会等の開催 ②認知症徘徊模擬訓練 ③ネットワークづくりの推進</p>	<p>△</p>	<p>・当初予定していた牡丹山地区における認知症徘徊模擬訓練は新型コロナウイルス関係により中止。 ・R2年度は「徘徊模擬訓練マニュアル」を作成し、コミ協など地域団体や介護施設等へ周知し、機運を醸成していく。 ・認知症講演会等は地域包括支援センターや東区キャラバンメイト連絡会の企画を待ち、実行していく。</p>	<p>・今後、「支え合いのしくみづくり会議」などとおし、コミ協・自治会等からの要望があれば、協働により「認知症徘徊模擬訓練」を実施していく。</p>	<p>【評価】 「徘徊模擬訓練マニュアル」を1,200部印刷し、コミ協・自治会などの地域団体や介護施設等に周知するほか、新しい生活様式を考慮しながら認知症講演会や研修会を開催し、認知症の支援の輪を広げていく。また、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域が地域の手により地域の現状を理解し、関係機関と連携しながら、認知症を地域で見守るネットワークづくりに寄与していく。</p> <p>【来年度方針】 継続 必要予算額：800千円</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>東区歯っぴーすまいる プロジェクト (R2～新規) 【R2予算額 1,500千 円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・保育園・幼稚園等と連携し、歯と食育の健康づくりを行う。 健康寿命延伸を目的に、コミュニティ協議会との協働による健康づくり及び介護予防に取り組む。</p> <p>【事業内容】 ①歯っぴーすまいる事業 ・子ども食堂に来所する親子を対象に歯科衛生士や栄養士による健康相談 ・歯っぴーすまいるチャレンジ ・認可保育園・認定こども園・幼稚園児むし歯予防教室 ・歯と口の健康づくり啓発事業(イベントブース) ・養護教諭・歯科医師会との情報交換・連携会議 ②コミ協との協働による健康づくり・介護予防講座 ③運動普及推進委員・食生活改善推進委員・ウォーキング等自主グループリーダー研修会</p>		<p>①7月に子ども食堂1か所で、約30組の親子に個別相談・指導を実施。他3か所、放課後児童クラブ1か所で7～10月に実施予定。(子ども食堂1か所がコロナの影響で休止中のため、同施設内の放課後児童クラブでの実施を打診した) 保育園等のむし歯予防教室は、予定どおり15園で9月以降に実施予定。 歯と口の健康づくり啓発事業はコロナの感染予防のため中止とした。取り組みを区だよりにて啓発予定。 養護教諭・歯科医師会との連携は2回実施予定。 ②桃山コミ協で6回(2か所×3回)、東中野山コミ協で4回、10～12月に開催予定。事前協議済。 ③各自主組織の活動については感染予防に留意しながら実施していく。リーダー研修会は参加人数を調整し、5回実施予定。</p>	<p>事業は7月中旬から開始。関係機関やコミ協とは事前に協議しながら実施に向けて調整中。</p>	<p>【評価】 ①子ども食堂で親子に直接歯みがき指導を実施し、磨き方の確認と歯についての関心を深めることができた。個別対応をしたことで、各対象にあった内容となり効果的であった。2年度は子ども食堂来所者を対象としたが、放課後児童クラブでも実施できることになった。12歳児のむし歯本数が多いという課題からも、放課後児童クラブでより多くの対象児に啓発できる良い機会と考える。 歯科医師会との連携は初であり、東区の現状を共有しながら、より良いむし歯予防対策について検討していきたい。 ②コロナの影響で実施が危ぶまれたが、桃山・東中野山コミ協の協力により、10月から開催できることになった。コロナの感染予防に十分注意しながら進めていく必要あり。 ③各自主組織の委員や自主グループのメンバーは高齢者も多く、研修内容については感染予防に努めながら内容を検討中。</p> <p>【来年度方針】 継続 ①R2年度は子ども食堂で実施し、3、4年度は、より効果的な放課後児童クラブに拡大する。コロナの感染予防対策として口腔内歯磨き体験は実施せず、講話中心の指導に変更。また、歯磨きや食育の内容を盛り込んだDVDを作成し、保育園、幼稚園、認定こども園や放課後児童クラブに配布。年間を通して歯磨きの習慣化に取り組む。 ②コミ協での健康づくり・介護予防教室は、まだ実施していないコミ協に打診し、地域の健康づくりを支援していく。実施の際にはコミ協と協議を行い、コロナの感染予防対策として小集団を対象とし、会場内の換気等環境を整える。 ③地域の健康づくりリーダーとして、コロナの感染予防対策に応じた活動となるよう研修会を実施。体操のDVD活用や食事のリーフレットを配布するなど、地域の茶の間等の活動再開や健康づくりの支援を行う。 ②、③については、高齢者全体の支援として見守り訪問事業と統合し、新規区づくり事業として実施。高齢者支援を地域と共に取り組んでいく。</p> <p>必要予算額: 1,900千円</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>マタニティ期からつながるすくすく子育て応援事業 (R2～新規)</p> <p>【R2予算額 4,200千円】</p>	<p>健康福祉課 【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 子育てについて妊娠期から知識を得ることで、知らないことによる虐待リスクを減らし出産後の母親の子育ての不安感・孤立感を解消するとともに、父親向け講座を開催し子育て参加を促進する。また子育て支援関係者の連携強化及びスキルアップを図ります。</p> <p>【事業内容】 ①妊娠期の支援 ②父親の育児参加の促進 ③子育て支援講座 ④子育て応援冊子 ⑤子どもへの虐待防止の強化</p>	<p>①妊娠期の支援 ・働くプレママ・パパを対象に、助産師会との連携による講座等を休日に開催</p> <p>②父親の育児参加の促進 ・父親向けの育児講座を父親が参加しやすい休日に開催</p> <p>③子育て支援講座 ・BP(親子の絆づくりプログラム)やNPプログラム(子供を育てる親を支援)を開催し、親子間の愛着形成や子育てに必要な知識や方法を学ぶことで虐待防止の啓発</p> <p>④子育て応援冊子 ・「ままっぶ」6,000部発行</p> <p>⑤子どもへの虐待防止の強化 ・子どもの虐待防止に寄与する研修会を開催 ・子どもの虐待防止を目的としたCAPワークショップを実施</p>	<p>①妊娠期の支援 ・プレママ・パパセミナーを7月から年9回開催予定 ※コロナで1回中止、テレビ会議を用いた別途開催メニューを検討中</p> <p>②父親の育児参加の促進 ・父親向け講座を5月から年2回開催予定 ※5月の開催を中止としたため、スケジュールの調整中</p> <p>③子育て支援講座 ・BP講座を年8講座(1講座4回)開催予定 ・NP講座を年3講座(1講座6回)開催予定 ※6月講座が中止、日程調整中</p> <p>④子育て応援冊子 ・年度内の発行に向けて編集委員会の立ち上げ準備中 ※コロナの影響があり若干遅れたものの、挽回可能</p> <p>⑤子どもへの虐待防止の強化 ・発達障がいについての理解を深める研修会などを開催する予定 ・小学校4校でのCAPワークショップを予定していたが中止 ※学校行事の過密化で開催不可</p>	<p>④子育て応援冊子 ・編集委員として子育て中の区民の参加を予定</p>	<p>【評価】 コロナの影響で妊婦向け講座の開催が自粛されているなか、感染予防に配慮しつつ7月から妊娠期の支援事業であるプレママ・パパセミナーを開催した。出産に向けて不安を持つ妊娠期の女性、そのパートナーにとって直接情報を目にすることが出来ること、近隣に住む他の妊婦さんと交流が持てること、今まで当たり前であったことの重要性が改めて確認されている。 なお、開催にあたっては休日の講座開催を強化したことで、夫婦での参加が行いやすくなり、育児に参加したくとも知識を得る機会に恵まれていなかった男性から特に好評を得ている。 また、揺さぶられ症候群の注意喚起を目的としたDVD上映については長時間になるため任意参加の上映としたが、多くの方が最後まで視聴される結果となった。 3密への配慮を強化しつつも、提供する情報については質、量ともに妥協することなく充実させる必要があると認識している。</p> <p>【来年度方針】 継続 新しい生活様式に対応するため、講座の開催に当たっては集合形式だけではなく、ネットを利用したりリモート開催なども検討する。加えてオンラインでの育児相談対応など、生活スタイルの変化に合わせ、より効果的な事業へと工夫を重ねていく。 本事業の成果として虐待対応件数の削減を目指しており、本年の成果は次年度以降に数値として現れる。一定期間の効果検証を行うため、継続事業としたい。</p> <p>必要予算額:4,200千円</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>高齢者見守り訪問事業 (H28～継続)</p> <p>【R2予算額 2,300千円】</p>	<p>健康福祉課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 一人暮らしや高齢者のみ世帯の高齢者のうち、介護認定を受けている世帯や生活保護受給者などを除く、第三者の目が届きづらい高齢者の現状を確認し、状況に応じて適切なサービスを導入する。</p> <p>【事業内容】 民生委員の協力による一次訪問、区役所による二次訪問を経て、対象高齢者の適切なサービス利用を支援する。</p>	<p>・対象者 区内の高齢者20,556人のうち7,991人、38.9%</p> <p>・調査結果 ①介護保険サービスが必要、13人、0.2% ②介護保険外サービスが必要、11人、0.1% ③地域や地域包括支援センター等の見守りが必要、51人、0.6% ④問題なし、7,044人、88.1% ⑤除外(若手と同居していた等)、1,024人、12.8%</p> <p>※調査対象外のうち、民生委員から調査依頼のあった人についても調査しているため、総計は100%を超えている。</p>	<p>・調査に向けて75歳以上の独居を含む高齢者のみ世帯のうち、介護保険や総合事業を受けている世帯・生活保護世帯を除く、対象世帯を抽出作業中</p> <p>・8～11月⇒一次訪問 ・11～1月⇒二次訪問</p> <p>・地域包括ケアシステムの構築に向け、現況把握とともに必要と思われるサービスの抽出にも併せて取り組む。</p>	<p>・民生委員から全面的な協力を得ている。 ・「支え合いのしくみづくり会議」との関連でコミ協・自治会等からの積極的な参画を模索する。 (実践例) ・中野山コミ協では、「支え合いのしくみづくり会議」として、困りごとを抱えた地域住民に迅速に対応できるよう、民生委員の見守り訪問時に、個人情報に関する同意書の提出を依頼している。</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進するなかで現況の把握は不可欠 ②事業の効率性と費用対効果 民生委員本来の活動と関係づけることで、行政のみならず関係者の負担も最小限に抑えるよう工夫している。 ③協働の視点 専門性の高い部分は行政、そうでないところは地域と棲み分けながら、見守り訪問という事業を協働で実施している。 ④今後の事業展望 地域包括ケアシステムの構築に向け、地域が地域の手により地域の現状を理解することが基礎になるため、継続する必要があると考える。また、民生委員の訪問に際しては新型コロナウイルス感染症を防ぐために距離を保つなどの新しい生活様式を取り入れながら行うとともに、自粛に伴う運動不足の解消のため、自宅でできるストレッチに関するチラシを訪問する際に配付し、総合事業など必要なサービスにつなげるとともに、新型コロナウイルス感染への不安や外出自粛などによる閉じこもりの防止、運動不足解消を支援していく。</p> <p>【来年度方針】 統合新規 高齢者全体の支援として、見守り訪問事業と健康づくり・介護予防事業を統合し、新規区づくり事業として実施していく。健康づくり・介護予防教室について、未実施のコミ協に打診し、地域の健康づくりを支援していく。 地域の健康づくりリーダーとしての研修会の実施に関しては、コロナの感染予防対策に応じた活動になるよう留意し、体操のDVD活用や食事のリーフレットを配付するなど、地域の茶の間等の活動再開や健康づくりの支援を行う。</p> <p>必要予算額:2,500千円</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>区民のこいのぼりプロジェクトin寺山公園 (H31～継続)</p> <p>【R2予算額 2,000千円】</p>	<p>建設課</p> <p>【第2部会】</p>	<p>【事業目的】 平成30年4月にオープンした寺山公園及び子育て交流施設「い～てらす」の知名度向上を図るため、東区の強みである子育て支援や、産業・ものづくりなどの魅力を市内外にアピールする。</p> <p>【事業内容】 ・無償で提供いただいた「こいのぼり」の掲揚(10本) ・地域の関係団体と連携したイベントの開催</p>	<p>・地元関係団体、小中学校、企業などで構成する「区民のこいのぼりプロジェクト実行委員会」が主体となり、「ゆめ・のせ・あがれ！寺山こい来いフェスタ」を開催した。 開催期間中、区民を中心に無償で提供いただいた「こいのぼり」を寺山公園内の10本のポールに掲揚するとともに、各種団体・企業と連携したイベントを開催した。</p> <p>【実績】 開催期間 4月26日～5月26日のうち17日間 来場者数 24,000人(推計) イベント数 6回 協賛企業 8社 出店者数 5店舗</p> <p>・こいのぼりプロジェクト実行委員会が主体となり「寺山公園夏祭り 縁日ごっこ盆踊り大会」を開催した。</p> <p>【実績】 開催期間 8月17日 来場者数 300人(推計) イベント数 5回 協賛企業 2社</p>	<p>・GW期間中に区民を中心に無償で提供いただいた「こいのぼり」を寺山公園、東区役所エントランスに掲揚した。</p> <p>【実績】 掲揚期間 4月29日～5月10日(寺山公園)  掲揚期間 5月1日～5月31日(東区役所南口エントランス)</p> <p>・10月中旬から11月上旬に「寺山公園秋祭り」を実施予定。 東区民を対象とし、次年度の「ゆめ・のせ・あがれ！寺山こい来いフェスタ」の時期に開花する「チューリップ植栽体験」イベントなどを予定。</p>	<p>日々の作業である、こいのぼりの掲揚と降納について、地元木戸中学校の生徒と老人クラブから担ってもらう。 また、イベントの最終日に行ったクロージングイベントでは、木戸中学校の生徒会が企画と運営を行う。</p> <p>【R2年度はコロナウイルスの影響でイベント中止】</p>	<p>【評価】 ①事業内容の妥当性 区民を中心に無償で提供いただいた「こいのぼり」を寺山公園の掲揚することで、東区のPRIに繋がった。また、地元企業との連携イベントを開催することで、東区の特色である、産業・ものづくりなどの魅力発信の機会となっている。 ②事業の効率性と費用対効果 季節感を感じることができ、家族連れを中心に、多くの方から来園いただいた。 【R2年度はコロナウイルスの影響でこいのぼりの掲揚のみ実施】 ③協働の視点 地元関係団体や学校関係、企業等で組織する実行委員会で事業の企画・運営を行っており、地元企業・個人(16社)から協賛をいただき、イベント企画を行った。 【R2年度はコロナウイルスの影響ですべてのイベントが中止】 ④今後の事業展望(候補地:山の下地区) 東区の魅力を発信するイベントとして、定着を図るとともに、ネーミングライツ事業への展開を進める。 また、「こいのぼり」を通じた他団体との連携や他地域での展開を図る。</p> <p>【来年度方針】 (1)継続(拡充) 更なる知名度の向上と、こいのぼりを通じた連携を輪を広げるため、「ゆめ・のせ・あがれ！寺山こい来いフェスタ」を継続して開催する。 イベントの企画・運営については、実行委員会で行うが、行政側の支援として、安全衛生対策費用や掲揚ポール、仮設駐車場の設営などに係る費用を支出する。 (2)他地域での展開(候補地:山の下地区) 東区の魅力発信、地域づくりの機運醸成を図るため、新たな地域での事業展開を進める。 R4年度からの本格実施をにらみ、地元団体や企業と連携したイベントなどを開催し、行政側の支援として、広報と施設整備に要する費用の支出を見込む。</p> <p>必要予算額:3,000千円 (1)ポール設置撤去…300千円 安全対策経費…100千円 仮設駐車場…300千円 案内看板等…100千円 ブーステント費…1,000千円 開催案内作成費…300千円 仮設電源設置費…300千円 衛生対策費…100千円 計 2,500千円 (2)開催案内作成費…200千円 仮設電源設置費…200千円 衛生管理費…100千円 計 500千円</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>避難所運営 ワークショップ事業 (R2新規)</p> <p>【R2予算額 1,300千 円】</p>	<p>総務課 【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 地域防災力向上のため、避難所運営マニュアル整備が完了している避難所を対象としたシミュレーションを行い、今後の訓練に取り入れるなど、災害時における円滑な避難所運営の確立を目指す。</p> <p>【事業内容】 ・避難所運営ワークショップの開催</p>	<p>区内28避難所のうち9避難所において、令和3年1月に実施予定</p> <p>【実施内容】 ・避難所運営シミュレーションの開催(感染症対策を盛り込む)</p> <p>・上記シミュレーションのフォローアップの開催</p>	<p>避難所運営は、地域主体での運営が望まれることから、各地域のコミ協・自治会役員等で主に構成される避難所運営委員会を対象として事業を実施する。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 従来より地域・施設管理者・行政の3者が集まり、避難所運営体制の構築を図ってきたが、机上での検討が主であった。 避難所運営は、地域主体での運営が望まれることから、避難所運営シミュレーションを行うことで、より具体的なイメージができ、円滑な避難所運営につながる。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 シミュレーションは、避難所運営委員会を対象に実施するが、実施後も、避難所ごとの自主防災訓練に取り入れられるよう工夫することで、より多くの区民がシミュレーションに参加できる。</p> <p>③協働の視点 各地域のコミ協・自治会役員等で主に構成される避難所運営委員会を対象として事業を実施する。</p> <p>④今後の事業展望 3年度をかけた、全避難所に対してワークショップを実施する</p> <p>【来年度方針】 継続 3年度をかけた、全避難所に対してワークショップを実施するため継続。 必要予算額: 1,400千円 ※消耗品費を100千円増</p>	

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>わが家の防災力 向上事業 (H26～継続)</p> <p>【R2予算額 2,500千 円】</p>	<p>総務課 【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 防災基礎知識や地域の特性 及び避難行動などをハザード マップや地図を活用しながら 学び、住民ひとり人の防災 意識の向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ・防災出前講座の開催</p>	<p>・防災知識を有した専門家や 区職員が講師となり、コミ協や 自主防災会にて防災出前講 座を開催。 また、防災について親子で 楽しく学べる場として、親子向 け防災イベントを実施。</p> <p>・実施団体 49 自主防災会等 30団体 学校 10校 サークル等 9団体 参加人数 合計4,114名</p> <p>・親子向けイベント 実施日 8月18日(日) 参加者 11組23人 内容 東区の災害リスク周知 防災クイズ 防災リュック詰込体験 非常食試食</p>	<p>・防災知識を有した専門家や 区職員が講師となり、コミ協や 自主防災会にて防災出前講 座を開催。</p> <p>・9/1時点の申込状況は、31 件中15件が中止 ・上記時点での本年度実施見 込み回数は10件 ・これまでの地震、洪水、避難 所運営の講座メニューに、感 染症対策を盛り込んで実施す る。</p> <p>※年度当初は、新型コロナウ イルス感染拡大の影響により キャンセルが相次いだり、そ の後市(県)内の感染も落ち 着いており、徐々にではある が申し込みがある。</p> <p>※代替事業なし</p>	<p>区民が多数参加する自主 防災訓練などにあわせて 防災出前講座を開催する ことにより、多くの区民が 受講している。</p>	<p>【評価】</p> <p>①事業内容の妥当性 災害時にはひとりひとりが適切な避難行動をとることによ り、減災に繋がる。防災出前講座の中で、地域の特性(弱 み・強み)などを学び、自らの避難行動や日頃からの災害に 対する備えを考える機会となっている。</p> <p>②事業の効率性と費用対効果 区民が多数参加する自主防災訓練などにあわせて防災出 前講座を開催することにより、効率的に参加を呼び掛けるこ とができています。</p> <p>③協働の視点 地域の自主防災訓練などを活用し実施していることから、 自主防災組織の代表者と話し合い、地域の希望に沿って講 座の内容を決めている。</p> <p>④今後の事業展望 防災の専門家が講師となり講座を行うことにより、最新の 情報を区民へ提供できるとともに、防災出前講座は啓発事 業の柱として実施をしていきたい。</p> <p>【来年度方針】 他事業に統合(再編) 安心安全な地域づくりのためには、防災、防犯、交通安全の 各分野間での横断的な取り組みも必要なことから、「東区安 心安全な地域づくり事業」と再編し、拡充する。</p> <p>必要予算額:2,900千円 ※年々依頼件数が増加していることから委託回数を15回⇒ 20回に増</p>

令和2年度 特色ある区づくり予算(区役所企画事業)の評価について

事業名 (事業開始年度) 【予算額】	担当課 【所管部会】	事業概要	R1年度実施実績	R2年度実施実績 及び途中経過	事業への区民参画 (状況・実績)	事業に対する担当課の評価 及び来年度の取り組み方針
<p>東区安心安全な地域 づくり事業 (H30～継続)</p> <p>【R2予算額 300千 円】</p>	<p>総務課 【第1部会】</p>	<p>【事業目的】 安全で安心して暮らせるまち づくりを目指し、防災・防犯・ 交通安全の広報展示コー ナーを設置し、区民の意識の 醸成を図る。 また、小学生と地域の防犯力 を高める地域安全マップの作 成を支援する。</p> <p>【事業内容】 ・区役所南口エントランスでの 展示コーナー設置 ・地域安全マップ作成支援</p>	<p>・区役所南口エントランスに防 災、交通安全等の啓発展示 コーナーを設置した。 また、コミ協主催の地域安 全マップ作り事業に対し、備 品貸出や人的支援を行った。</p> <p>《展示コーナー》 ・防災展示 5回実施 (6.8.10.1.3月) ・交通安全展示 1回実施 (3月)</p> <p>《地域安全マップ》 5校区にて実施 児童95人 地域88人</p> <p>県コンテスト受賞件数 最優秀賞 1班 優秀賞 1班 佳作 1班 特別賞 1班</p>	<p>・区役所南口エントランスに防 災、交通安全等の啓発展示 コーナーを設置する。 地域安全マップづくりにつ いては、主催するコミ協に対 し、備品貸出や人的支援を行 う。 なお、R2年度については、 新型コロナウイルス感染対策 として、事前説明会を参集方 式から資料送付へと変更し た。</p> <p>《展示コーナー》 ・防災展示 実施済み2回(6.8月)</p> <p>・交通安全 実施済み2回(4.7月)</p> <p>《地域安全マップ》 実施予定 1校区</p>	<p>区役所南口エントランスに 展示コーナーを設置するこ とにより、多くの区民に見 ていただいている。 また、地域安全マップの作 成は地域主体で取り組ま れており、学校関係者・児 童を含め、多くの方に参加 いただいている。 しかしながら、R2年度は新 型コロナウイルス感染拡 大等の影響により、実施団 体は1校区になる見込み。</p>	<p>多くの区民が訪れる区役所南口エントランスにおいて、各種 運動月間期間中や新潟地震などの大災害発生日に合わせて た啓発展示コーナーを設置することで、改めて交通安全や 防犯に対する意識醸成や、災害に対する心構えや防災対策 の周知が図られた。 また、地域安全マップの作成をとおして、小学生が危険な場 所を見分ける、判断できるなどの防犯力の向上につながって いること、加えてマップ作成に携わる地域全体の防犯力向上 にも寄与していることから、今後も継続して取り組んでいき たい。</p> <p>【来年度方針】 他事業に統合(再編) 安心安全な地域づくりのためには、防災、防犯、交通安全の 各分野間での横断的な取り組みも必要なことから、「わが家 の防災力向上事業」と再編し、拡充する。</p> <p>必要予算額 300千円</p>